



1月17日は「防災とボランティアの日」です。

日頃防災に関心のない方でも、毎年繰り返される災害のニュースを見て心が動かされることがあると思います。市内で女性の視点・生活用水・ペットに関心を持って防災活動を始めた方の話を聞いて、自分の事として防災について考えてみませんか？

阪神淡路大震災から31年 話してみよう防災のこと 聞いてみよう地域の声



2026年1月17日(土)13:30~16:00

小平元気村おがわ東1階 第一会議室



【定員】16名 無料

要申込、先着順、定員になり次第〆切

【申込期間】12月20日(土)~1月13日(火)

【申込方法】QRコード

またはホームページの
イベントページからお申し込みください。



【保育】必要であればご相談ください。



小平市民活動支援センター あすぴあ

■ お問い合わせ

午前9時~午後5時(月曜日・祝日 休館)

TEL 042-348-2104

メール event@kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp

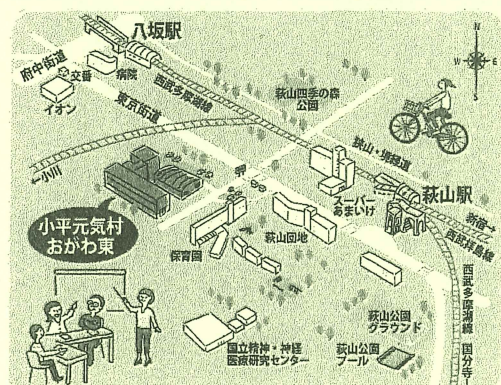


〒187-0031

小平市小川東町 4-2-1

小平元気村おがわ東2階

駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。



森野やよいさん

小平市女性のつどい 代表

阪神淡路大震災の際、会員が被災地での女性の窮状を知り女性の下着を送る活動を行いました。

それ以降この種の活動が今日まで続いており、避難所での女性の立場を改善するように訴え続けています。



金子尚史さん

NPO 法人小平井戸の会 理事長

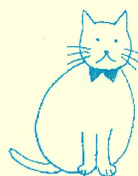
阪神淡路大震災時の汚れたトイレに衝撃を受け、生活用水の確保を真剣に考え井戸の確保の必要性を訴えて、小平井戸の会を立ち上げて活動しています。



成田司さん

こだいら災害ボランティアセンターサポーターズ
(こだいら SVCs) 代表

ペットサロン協会の事務局長で、能登半島地震では、珠洲市の避難所に隣接してペット管理施設(トレハウス)を設置、輪島市白町の避難所で20人のペット飼育者や、車中泊で猫を飼育する方々への支援を実施していました。



防災に関心のある人だけでなく、
ない人も参加を待っています。

